

島根県公共事業再評価 対応方針（案）

作成日 平成30年 6月

番号	事業概要・事業主体等	事業の進捗状況	事業採択時の状況及び社会情勢の変化等	事業効果	環境への配慮 事業を中止した場合の影響	今後の県の方針案
	(事業概要) (事業主体の根拠)	(事業採択・着手・完了予定年度、 経過年数) (進捗状況と今後の見込み)	(事業導入の経緯・目的) (事業を取り巻く社会情勢) (事業に対する地元情勢・計画の熟度)	(費用対効果) (コスト削減・代替案等) (その他の効果)	(生活環境・自然環境への影響) (事業を中止した場合の影響)	(継続・中止)
⑤	<p>(事業名・地区) (主)出雲三刀屋線 社会資本整備総合 交付金（改築）事業 上塩冶工区</p> <p>(事業位置) 出雲市上塩冶町地内</p> <p>(事業費) 2,516,000千円</p> <p>(事業概要) 本事業は出雲市上 塩冶町地内の1.1km区 間を、2車線及び両 側歩道のバイパス道 路として整備するも のである。</p> <p>(事業主体の根拠) 道路法第15条</p> <p>(再評価区分) ②事業採択後10年を 経過している継続中 の事業</p> <p>(担当部課名) 土木部道路建設課</p>	<p>(事業採択・着手・完了予定年度、 経過年数) 事業採択年度：H21年度 用地着手年度：H21年度 工事着手年度：H24年度 完了予定年度：H36年度 経過年数：10年</p> <p>(進捗状況と今後の見込) 全体で70%の進捗(事業費 ベース)。 用地補償は約98%の進捗。 工区終点側の掘削工事及び工区 中間付近の軟弱地盤対策工事の 一部が完了。 今後も引き続き掘削工事及び 軟弱地盤対策工事を進め、平成 34年度に完成供用の予定である。</p>	<p>(事業導入の経緯・目的) 当工区は、出雲市と雲南市の中心部 を連絡し、山陰自動車道出雲 IC 及び中 国横断自動車道尾道松江線三刀屋木次 IC へのアクセス道路となる幹線道路の 一部であり、地域の連携と交流、地域 の活性化及び、円滑で安全な通行の確 保を目的として整備を図るものである。</p> <p>(事業を取り巻く社会情勢) 本路線は、出雲市と雲南市を最短で 結び、商工業、観光振興及び救急医療 に極めて重要な路線である。 特に、当工区はバイパス道路として 多伎江南出雲線（医大前通り）と直結 する区間であり、国道 184 号の混雑緩 和を図るとともに、主要施設（医大、 出雲市駅等）へのアクセス道路として、 利便性の向上に寄与するルートであり、 早期完成が期待されている。</p> <p>(事業に対する地元情勢・計画の熟度) 用地買収も概ね完了し、地元住民か らも事業の早期完成が望まれている。</p>	<p>(費用対効果) B/C=1.83</p> <p>(コスト削減・代替案等) ①事業規模の妥当性 道路構造令により、地域区分と 計画交通量から、道路規格3種2級、 設計速度60km/h、道路幅員は2車 線の車道(3.25×2)と路肩(0.75× 2)及び両側歩道(3.5×2)の全幅15 mとした。 ②事業方法の妥当性 家屋等立地状況を考慮しルート を決定した。 ③コスト削減への取組 掘削残土を近隣他工区へ流用す ることにより、処分費の軽減を図 っている。</p> <p>(その他の効果) 当工区の整備により、平行する 市道大津上塩冶線のクランク部の 解消が図れるため、特に通勤、通 学時間帯の渋滞緩和及び、安全性 の向上が見込まれる。</p>	<p>(生活環境・自然環境への影響) 軟弱地盤への盛土部では、近隣宅 地及び耕作地への影響を最小限にす る地盤改良工法を採用している。 また、掘削法面、盛土法面は緑化 を図り、自然環境に配慮した工法を 採用している。</p> <p>(事業を中止した場合の影響) 当工区はバイパス道路として出雲 市中心部と直結する区間であり、円 滑で安全な交通の確保、アクセスの 利便性向上が図れない。 用地買収も概ね完了しており、事 業を中止した場合、用地提供者など 地元住民の理解が得られない。 高速道路を介した出雲圏域の産業 ・経済・観光の発展などへの影響が 懸念される。 救命救急センターのある島根大学 付属病院と雲南市を結ぶ要所の区間 であり、地域医療体制強化への影響 が懸念される。</p>	<p>(方針案) 継 続</p> <p>(継続の理由) 平成24年度より一部 工事着手したが、用地 取得及び埋蔵文化財調 査に時間を要したため、 平成28年度より本格的 に工事を開始し、現在 工事進捗は55%まで進 んでいる。 本事業の必要性は変 わっておらず、円滑で 安全な交通の確保、ア クセスの利便性向上等 の整備効果発現のため、 引き続き整備を図る必 要がある。</p>

「安全」・「安心」な生活関連道路の整備

主要地方道 出雲三刀屋線 上塩冶工区

路線の概要

本路線は、出雲市大津町の国道184号交差点を起点とし、国道54号交差点（雲南市三刀屋町）に通じる延長15.7kmの幹線道路であり、出雲市と雲南市の中心部を最短で結び、商工業、観光振興及び救急医療に極めて重要な路線である。

事業の概要

1. 山陰自動車道出雲IC及び中国横断自動車道尾道松江線三刀屋木次ICへのアクセス道路の一部区間であり、バイパスとして整備します。
2. 出雲市中心部の主要施設（島根大学付属病院、出雲市駅等）へのアクセス機能が強化され、利便性の向上に寄与するルートです。
3. 並行する市道のクランク部解消及び歩道整備により、通勤、通学時間帯の渋滞緩和、安全性の向上を図ります。

